

Oliver Schnyder Trio

Andreas Janke, violin

アンドレアス・ヤンケ、ヴァイオリン

Benjamin Nyffenegger, violoncello

ベンヤミン・ニッフエネガー、チェロ

Oliver Schnyder, piano

オリヴァー・シュニーダー、ピアノ

2020.10/8 (木)

開演19:00 (開場18:30)

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

Thursday, 8 October 2020 at 19:00 Kyoto Concert Hall Ensemble Hall Murata

PROGRAM

ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 第4番 変口長調 op.11 『街の歌』

メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲 第2番 八短調 op.66

ブラームス/ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 op.8

(1891年改訂版)



注目の日本デビュー!
スイスが生んだ俊英トリオ、



◎全指定席：一般 4,000円(税込) 一般発売 2020年6月27日(土)

会員 3,600円(税込) 会員先行 2020年6月20日(土)

*京都コンサートホール・ロームシアター京都Club(会費:1,000円)と京響友の会の会員が対象です。

*未就学児のご入場はご遠慮ください。*やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合があります。公演中止以外による払い戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

◎お問合せ: 京都コンサートホール tel. 075-711-3231 10:00~17:00/第1・第3月曜日休館(休日の場合は翌平日)

◎チケットのご予約: 京都コンサートホール チケットカウンター tel.075-711-3231

ロームシアター京都 チケットカウンター tel.075-746-3201 10:00~19:00/年中無休(臨時休館日を除く)

ローソンチケット [Lコード 53139] <https://l-tike.com>

主催: 日本アーティスト 共催: 京都市、京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

後援: 村田機械株式会社

24時間
いつでも

オンラインチケット購入

京都コンサートホール

検索

<https://www.kyotoconcerthall.org>

「素晴らしいアンサンブル。
それぞれの音楽家が自立しており、
対話を楽しんでいる。
スムーズな緊張感に満ちている」

—— Radio Stephansdom

2012年オリヴァー・シュニーダー・トリオはチューリッヒのトーンハレでデビュー。最初のCD「シューベルト：ピアノトリオ集」は、Die Bühne誌にて「新しい指標となる録音である」と評された。Aargauer Zeitung新聞ではスイスにおけるクラシックの年間ベスト・アルバムに選ばれた。この成功によりブラームスのピアノ・トリオ全曲録音が直ちに決定、そのCDは高い評価を獲得、Music & Theater誌にて“Milestone”を与えられた。ドイツのテノール歌手ダニエル・ベーレとの最新CD“冬の旅”は、Opernwelt誌にて月間最優秀CDに選出、Pizzicarto誌にては「スーパーソニック賞」が授与された。

彼らの精力的な演奏活動は南西ドイツ放送エットリンゲン古城フェスティバル、西ドイツ放送のケルン・フンクハウス、シュトゥットガルト歌曲ホール、バーデンバーデン音楽祭、フランクフルト・アルテ・オーバー、シュロス・エルマウ、ベルン・マイスターチクルス、イッテンガー・フィンクスコンツェルト、グシュタード・メニューイン音楽祭、ウイグモアホール、コンセルトヘボウ、エルネン音楽祭、ヒルツェンベルク音楽祭等世界各地の音楽祭や著名なホールへの出演する他、ムリ・ボスヴィルでのベートーヴェン・フェスティバルでは、トリオ・



ジャン・パウル、トリオ・ワンダラーとともにベートーヴェンのピアノ・トリオ全曲演奏に参加した。彼らは定期的に公演旅行をしており、またダニエル・ベーレ(Ten)、ヴィルデ・フラング(Vn)、ニルス・メンケマイヤー(Vn)、ラーシュ・アンネシュ・トムテル(Va)等と共演を重ねている。

www.oliverschnydertrio.ch

アンドレアス・ヤンケ (ヴァイオリン)

Andreas Janke

チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団の第1コンサートマスター。ザルツブルクのイゴール・オジムとハーゲン・クアルテットのもとで学ぶ。彼は、ブリュッセルでのエリザベート王妃コンクール、ウィーンでのフリッツ・クライスラー・コンクール、ロンドンでのベンジャミン・ブリテン・コンクール、プラハの春など数々のコンクールにて優勝ないし入賞を果たす。2013年よりチューリッヒ芸術大学にて教授を務める。使用楽器のカルロ・ベルゴンツィ“Hozier, Andrews”1733-39年製作は、チューリッヒのメルセデス・ベンツ社より貸与されている。

ベンヤミン・ニッフェネガー (チェロ)

Benjamin Nyffenegger

チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団の首席チェリスト。チューリッヒ芸術大学にてワルター・グリーンマーとトーマス・グロッセンバッツィヤーに師事。多くの国際及び国内コンクールで優勝ないし入賞し、国際フェスティバルに客演、またヨーロッパの主要オーケストラにソリストとして招かれる。彼はより多くの信頼を寄せられている室内楽奏者であり、ユリア・フィッシャー・クアルテットのメンバーでもある。

オリヴァー・シュニーダー (ピアノ)

Oliver Schnyder

スイスにて、エミー・ヘンツ=ディアマンとオメロ・フランセシュに師事。その後アメリカにて、レオン・フライシャーに師事。彼は、フィルハーモニア管弦楽団、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ケルン放送交響楽団、デンマーク国立交響楽団、バルティモア交響楽団、アカデミー室内管弦楽団、セミヨン・ビシュコフ、アイヴオー・ボルトン、ウラジーミル・フェドセーエフ、ジェームス・ガフィガン、フィリップ・ジョルダン、サー・ロジャー・ノリントン、デヴィッド・ジンマンなど世界の主要なオーケストラ、指揮者と数多く共演している。ソニー・クラシカルとRCA Red SealからリリースしているCDも数多く、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、シューマン、リストの作品が収録されている。ジェームス・ガフィガン指揮ルツェルン交響楽団とのベートーヴェン：ピアノ協奏曲全曲のCDは高い評価を得ている。

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地26

Tel.075-711-3231 10:00~17:00 第1・第3月曜日休館(休日の場合は翌平日)



地下鉄烏丸線「北山」駅③番出口南へ徒歩5分